

事務連絡
平成 29 年 9 月 6 日

公益社団法人 全日本病院協会 御中

厚生労働省 医政局 医療経営支援課
労働基準局 労働条件政策課

医療勤務環境改善マネジメントシステム普及促進セミナーの開催及び医療勤務環境改善マネジメントシステムのリーフレットの送付について（周知依頼）

医療従事者の勤務環境改善の推進につきまして、平素よりご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

平成 26 年の医療法改正により医療従事者の勤務環境の改善に関する法律上の規定が創設され、各医療機関が医療従事者の勤務環境の改善に取り組むよう努めることとされました。

そこで、医療機関の管理者等が P D C A サイクルにより計画的に医療従事者の勤務環境改善に取り組む仕組み（医療勤務環境改善マネジメントシステム）を活用して、各医療機関で勤務環境改善に向けた取組を推進していただくため、医療機関における勤務環境改善に率先して取り組むことが期待される立場にある方（院長、理事長、事務局長等の経営者及び事務部門のスタッフ等）を対象とした標記セミナーを厚生労働省委託事業として本年度も開催することといたしました。

本セミナーでは、有識者による医療勤務環境改善の仕組みの説明、グループ討議、勤務環境改善の取組事例の紹介を予定しています。

つきましては、貴管下医療機関に対し、本セミナーの開催についてご周知いただきますようお願いいたします。

また、セミナーリーフレット及び医療勤務環境改善マネジメントシステムのリーフレットを委託先の株式会社日本能率協会総合研究所よりお送りしておりますので、併せてご活用ください。

【担当】 医政局医療経営支援課・労働基準局労働条件政策課
医療労働企画官 花咲 恵乃（内線 5352）
医政局医療経営支援課医療勤務環境改善推進室
室長補佐 峰岸 健（内線 2651）
代表 03-5253-1111 直通 03-3595-2261
FAX 03-3580-9644
e-mail : hanasaki-yoshino@mhlw.go.jp（花咲）
minegishi-ken@mhlw.go.jp（峰岸）

医療勤務環境改善マネジメントシステム 普及促進セミナー 開催のご案内



**参加
無料**



医療機関に勤務する医療従事者は、長時間労働や当直、夜勤・交代制勤務等により厳しい勤務環境に置かれています。今後、質の高い医療の提供や医療安全の確保等を図るためには、医師や看護職等の医療従事者が健康で安心して働くことができる環境の整備が喫緊の課題となっています。

このような中で、平成26年10月の改正医療法施行以降、各医療機関の管理者は、計画的な勤務環境改善に向け自主的な取組を進めていくことが求められています。

そこで、医療機関の管理者等が、PDCAサイクルにより計画的に医療従事者の勤務環境改善に取り組む仕組み（医療勤務環境改善マネジメントシステム）を活用して、各医療機関で勤務環境改善に向けた取組を推進していただくため、標記セミナーを開催いたします。

ご多忙とは存じますが、本セミナーの趣旨をご理解いただき、関係者お誘いあわせの上、是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。



● セミナー概要・プログラム

開催日時	平成29年9月～平成30年2月
開催会場	全国を9ブロックに分け、9箇所（札幌・仙台・東京・名古屋・富山・大阪・広島・高松・福岡）で地域セミナーを9回、及びトップセミナーを1回（東京）実施予定
対象	【地域セミナー】 ・医療機関における勤務環境改善に率先して取り組むことが期待される立場にある方（院長、理事長、事務局長等の経営者及び事務部門のスタッフ等） ・都道府県労働局担当者職員・都道府県担当者職員等 【TOPセミナー】 ・医療機関における勤務環境改善に率先して取り組むことが期待される立場にある方（院長、理事長、事務局長等の経営者）
定員	100名
参加費	無料
申込期限	開催日の1週間前、もしくは定員に達した時点で受付を終了致します

地域セミナープログラム

時間	項目	内容
13:30	開会	・挨拶、セミナー概要等の説明
13:35～14:10	説明	・医療勤務環境改善の仕組みと最新の動向
14:10～14:25	説明	・支援センターの取組について
14:25～15:30	事例発表	・医療機関2事例発表＋質疑応答
15:30～15:40	休憩	
15:40～16:40	意見交換とグループ討議	・現在の取組み内容紹介 ・共通テーマの設定 ・取組むための指標の設定と施策の検討 ・発表、講評

TOPセミナープログラム（予定）

時間	項目	内容
13:30	開会	・挨拶、セミナー概要等の説明
13:35～14:10	説明	・医療勤務環境改善の仕組みと最新の動向
14:10～15:30	事例発表	・医療機関3事例発表＋質疑応答
15:30～15:40	休憩	
15:40～16:40	パネルディスカッション	・問題提起 ・討議 ・質疑応答

● セミナー開催予定

◆地域セミナー			
開催地	時期	会場/セミナー講師	
東京 (関東・甲信越)	9月23日(土・祝)	会場	AP 東京八重洲通り 13階 A会議室 東京都中央区京橋1丁目10番7号 KPP 八重洲ビル13階
		セミナー講師	日本赤十字社医療センター 第二産婦人科 部長 木戸 道子 氏
札幌 (北海道)	10月3日(火)	会場	札幌国際ビル 8階 国際ホール 北海道札幌市中央区北4条西4丁目1番地
		セミナー講師	公益社団法人日本看護協会 労働政策部 部長 橋本 美穂 氏
仙台 (東北)	10月17日(火)	会場	仙台国際センター 会議棟3階 中会議室 白樺1 宮城県仙台市青葉区青葉山無番地
		セミナー講師	全国社会保険労務士会連合会 社会保険労務士総合研究機構 研究員 深澤 理香 氏
大阪 (近畿)	10月28日(土)	会場	AP 大阪淀屋橋 4階 南B 大阪府大阪市中央区北浜3-2-25 京阪淀屋橋ビル 4階
		セミナー講師	塩原公認会計士事務所 特定社会保険労務士 福島 通子 氏
福岡 (九州・沖縄)	11月3日(金・祝)	会場	天神チクモクビル 5階 大ホール 福岡県福岡市中央区天神3-10-27
		セミナー講師	聖隷福祉事業団 聖隷三方原病院 総看護部長 吉村 浩美 氏
富山 (北陸)	11月15日(水)	会場	富山県民会館 6階 611号室 富山県富山市新総曲輪4番18号
		セミナー講師	塩原公認会計士事務所 特定社会保険労務士 福島 通子 氏
名古屋 (東海)	12月4日(月)	会場	名古屋国際会議場 1号館3階 会議室 131+132 愛知県名古屋市熱田区熱田西町1番1号
		セミナー講師	全国社会保険労務士会連合会 社会保険労務士総合研究機構 研究員 深澤 理香 氏
高松 (四国)	12月13日(水)	会場	高松商工会議所 5階 501会議室 香川県高松市番町2-2-2
		セミナー講師	塩原公認会計士事務所 特定社会保険労務士 福島 通子 氏
広島 (中国)	1月15日(月)	会場	RCC文化センター 7階 701 広島県広島市中区橋本町5-11
		セミナー講師	東京医療保健大学 東が丘・立川看護学部 大学院看護学研究所 教授 中島 美津子 氏
◆TOP セミナー			
東京	2月3日(土)	会場	AP 浜松町 B1階 F 東京都港区芝公園2-4-1 芝パークビルB館地下1階
		パネリスト	公益財団法人 大原記念労働科学研究所 常務理事・所長 酒井 一博 氏 社会医療法人 社団慈生会 等潤病院 理事長・院長 伊藤 雅史 氏 日本赤十字社医療センター 第二産婦人科 部長 木戸 道子 氏 独立行政法人労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所 過労死等調査研究センター 統括研究員 吉川 徹 氏 (ほか)

● お問い合わせ先

【厚生労働省委託事業実施機関】

株式会社日本能率協会総合研究所

医療勤務環境改善マネジメントシステム普及促進セミナー 事務局

本件担当：河野（カワノ）

TEL：フリーダイヤル 0120-676-715（平日：10:00-17:00）

◆セミナーのお申込みや医療勤務環境改善マネジメントシステムについての詳細はこちらへ



いきいき働く医療機関サポート Web

<http://iryoin-kinmukankyou.mhlw.go.jp/>勤務環境改善のための
各種情報や取組事
例を紹介しています

医療勤務環境改善マネジメントシステム普及促進セミナー

より多くの医療機関の管理者等に勤務環境改善マネジメントシステムを活用して勤務環境改善に向けた取組を行っていただくよう、勤務環境改善マネジメントシステムの普及促進を図るためのセミナーを全国で開催しています。平成29年度は全国9箇所の地域セミナー及びトップセミナーを開催予定です。

「いきサポ」ではセミナーの開催情報や、過去に実施したセミナーの報告や資料をご覧いただけます。

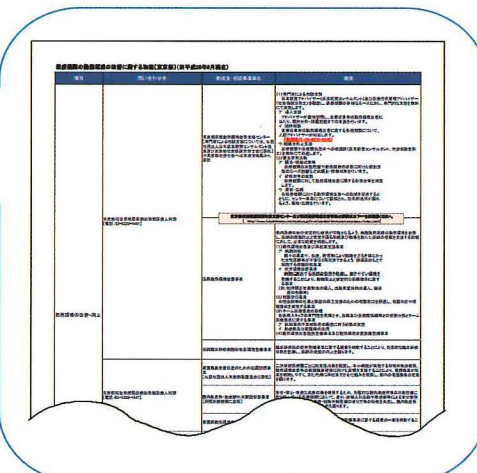
★「いきサポ」のホームページから
 >「役に立つ情報」>「4. イベント開催および開催報告について」

各都道府県における取組

各都道府県内で活用しうる、医療機関の勤務環境の改善に向けた助成金等の各種制度については、「いきサポ」のホームページ内からご覧いただけます。

★「いきサポ」のホームページから
 >「役に立つ情報」>「5. 各都道府県における取組」

※ 下記地図の桃色となっている都道府県をクリックすると、取組情報をPDFで表示します。



各都道府県の医療勤務環境改善支援センターのご紹介

ご存知ですか？すべての都道府県に医療勤務環境改善支援センターが設置されています。どんなふうに取り組んだらいいか迷ったら、医療勤務環境改善支援センターにご相談ください。

医療勤務環境改善支援センターは、改正医療法に基づき都道府県が設置する医療従事者の勤務環境の改善を促進するための拠点です。

医療労務管理アドバイザーと医業経営アドバイザーを配置し、医療勤務環境改善マネジメントシステム等に関する周知・啓発、医療機関の実態やニーズの把握、医療勤務環境改善マネジメントシステムの導入等の支援等の業務を行っています。

「いきサポ」には、各都道府県の医療勤務環境改善支援センターのホームページ等へのリンク集がございます。

★「いきサポ」のホームページから
 >「役に立つ情報」>「6. 各都道府県の医療勤務環境改善支援センター」



健康で安心して働くことができる職場を目指し、勤務環境の改善に取り組みましょう！

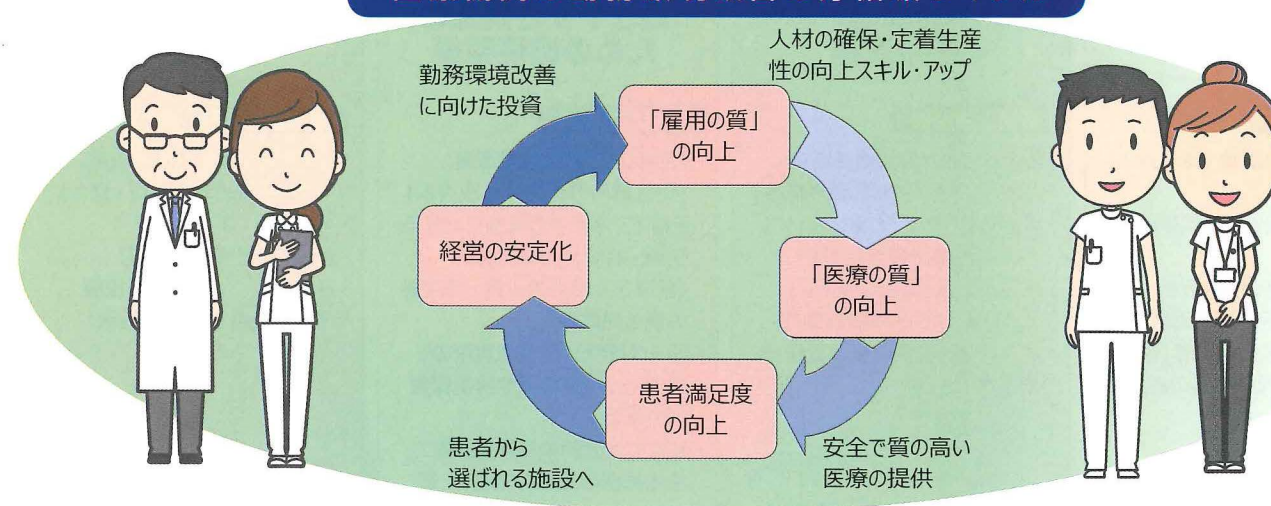
～人材の維持・確保のために～

ご存知ですか？「医療勤務環境改善マネジメントシステム」

平成26年10月の改正医療法施行以降、各医療機関の管理者は、計画的な勤務環境改善に向け自主的な取組を進めていくことが求められています。

「医療勤務環境改善マネジメントシステム」とは、それぞれの職場の実状にあった形で、自主的に継続的に行っていただく仕組みです。

医療機関の勤務環境改善の好循環サイクル



勤務環境改善の経営上のメリットは？

平成28年度に行った病院アンケート調査によると、回答いただいたほぼすべての病院が何らかの取組をおこなっていました。勤務環境改善に取り組む経営上のメリットとして、「離職率の低下」「職員の時間外労働時間の削減」「人材が確保しやすくなった」「職員が増えた」など人材の維持・確保に効果があると評価しています。

目標を設定し、アクションプランを策定していますか？

同じくアンケート調査によると、マネジメントシステム導入の7つのステップのうち、「プロジェクトチーム・委員会の設置」、「経営トップの主体的に関与」、「明文化しての周知」の取組は進んでいます。

次のステップは「具体的な指標を設定」や「行動計画（アクションプラン）の策定」です。取組の成果を上げるためにも、目標を明確にし、目標達成の道筋を検討して取り組みましょう。

<医療機関の勤務環境改善の7つのステップ>

マネジメントシステム導入準備		Plan 計画	Do 実行	Check&Act 評価・改善		
ステップ1 方針表明	ステップ2 体制整備	ステップ3 現状分析	ステップ4 目標設定	ステップ5 計画策定	ステップ6 取組の実施	ステップ7 評価・改善
取組の方針を周知し、取組をスタートしましょう！	多職種による継続的な体制をつくりましょう！	客観的な分析により課題を明確化しましょう！	ミッション・ビジョンと現状から、目標を設定しましょう！	目標達成のための実施事項を決めましょう！	1つ1つ着実に継続的な実践を！	成果を測定し、次のサイクルにつなげましょう！

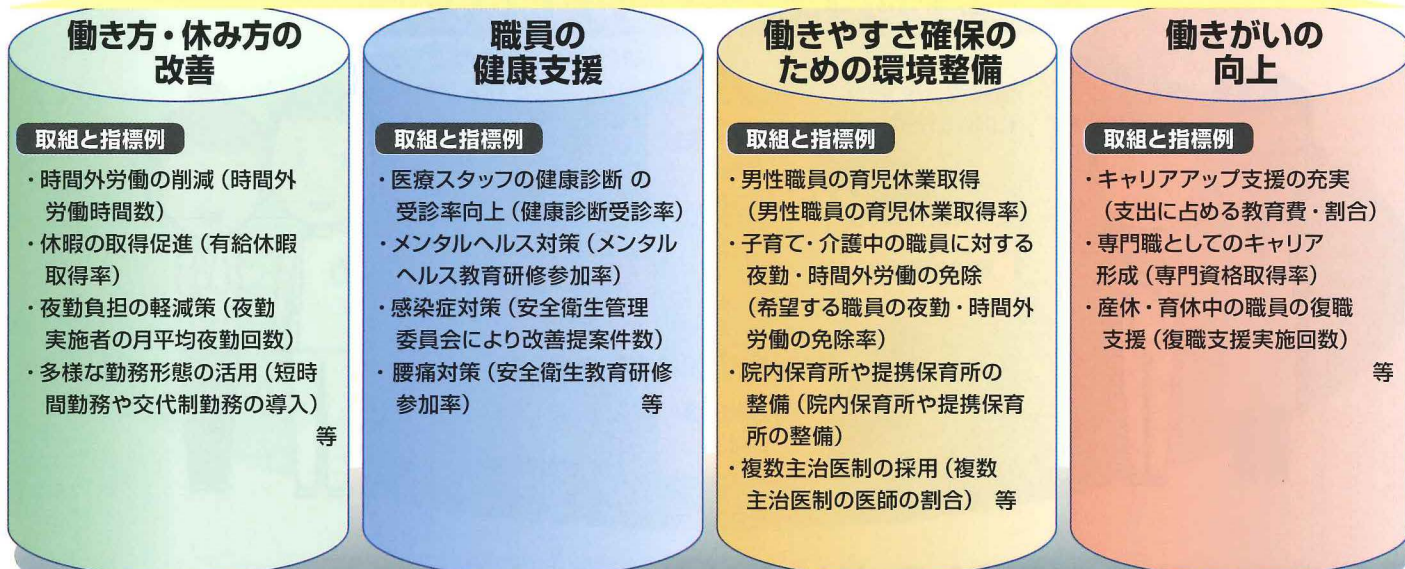
勤務環境改善の取組を「見える化」しましょう

○ 指標を設定し、取組の成果を数値で把握しましょう

指標を設定し、数値の変化を把握することで、目標がどの程度達成されたかを「見える化」できます。なお、指標を設定するにあたっては、現在の取組状況や医療機関の規模などを踏まえ、設定することが重要です。以下の「医療機関の勤務環境改善の指標例」を参考にいただき、たとえば制度の整備状況や職員の理解の状況が十分でない医療機関においては、まずは制度の整備や職員に理解されることから着手をしましょう。

<医療機関の勤務環境改善の4つの領域>

「医療の質」の向上



「雇用の質」向上の取組

医療勤務環境改善マネジメントシステム導入の手引き

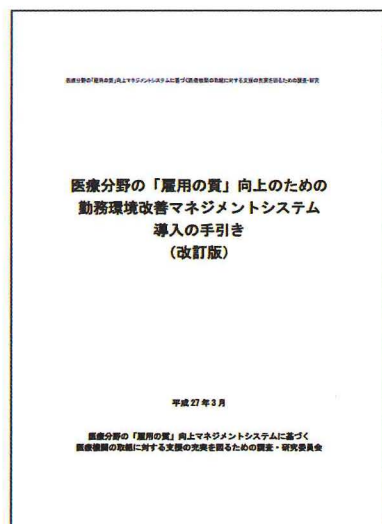
医療勤務環境改善マネジメントシステム導入のための具体的な手引きです。現状分析や目標設定など取組を進める各過程でご利用いただける支援ツールも含まれています。

支援ツールは「いきサポ」からダウンロードできます。

★「いきサポ」のホームページから
 >「役に立つ情報」>「2.各種通知・審議会等」

<マネジメントシステム 導入の手引き（改訂版）>

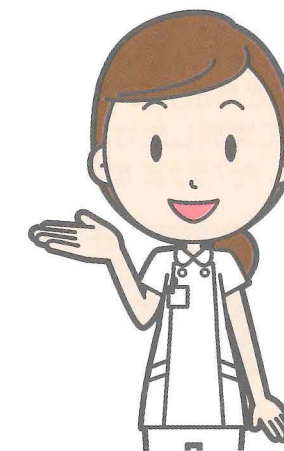
1. 勤務環境改善マネジメントシステム導入のねらい・目的
2. マネジメントシステム導入のフローと具体的な進め方
3. マネジメントシステム導入に関する取組事例の紹介
4. マネジメントシステム導入の支援ツールの使い方
5. 「雇用の質」向上の取組メニュー
6. 「雇用の質」向上の取組メニューの実施例
7. その他の支援ツール
8. 参考情報



いきいき働く医療機関サポート Web（いきサポ）のご紹介

○ いきサポをご存じですか？

「いきいき働く医療機関サポート Web（いきサポ）」は、医療機関が医療従事者の勤務環境改善に取り組む際に参考となるさまざまな情報（国・都道府県の関係施策、医療機関の取組事例、全国の医療勤務環境改善支援センターのウェブサイトのリンク等）を掲載しているウェブサイトです。



いきサポのURL

<http://iryou-kinmukankyou.mhlw.go.jp/>

もしくは

いきサポ

検索

Click

○ どんなふうに取り組んだらいいか迷ったら、事例を参考にしましょう

勤務環境改善に取り組み、成果を出している医療機関の事例も紹介しています（平成29年7月末で99事例）。取組の内容、所在地、病院の規模などで検索も可能です。



- 国・都道府県や関係団体が行っている施策や事業等を紹介（関係法令・通知、医療勤務環境改善マネジメントシステムに関する指針・手引き、都道府県の各種助成金・相談事業等）
- 医療機関が勤務環境改善に取り組んだ具体的な事例を紹介
- 医療機関の取組事例や勤務環境改善のアイデアを投稿することが可能
- 掲載事例に対してコメントを掲載でき、意見交換の場として利用することが可能

<紹介している取組事例（一部）>

【例1】医師の過重労働の改善

- ❓ 医療過疎化が深刻な周辺市町から重症患者が流入し、勤務医の慢性的な過重労働が問題に。
- ❗ 平成20年に医師事務作業補助者を導入。電子カルテへの代行入力、処方箋の代行入力、退院時のサマリー作成等医師の業務をサポート。
- 👍 その結果、医師の勤務時間が1日約2時間短縮。また、退院サマリー2週間以内作成率が20%から99%にアップ。

【例2】看護師の年次有給休暇取得の推進

- ❓ 看護師の定員増員を試みるも人数確保は困難を極め、看護師の人材定着のためには働き続けられる職場環境の整備が急務に。
- ❗ 院内プロジェクトチーム「看護部 WLB 推進委員会」を設置し、年次有給休暇の計画的取得促進をはじめとする様々な施策に取り組む。
- 👍 パースデイ休暇や3日以上連続休暇の推進で、年次有給休暇取得率が21.9%から33.5%に改善。